

飯田市 阿弥陀寺の枝垂れ桜を鑑賞しながら

～ 桑原利彦と音楽仲間たち～

Eurasia (ユーラシア)

feat. 黒田かなで

会場：阿弥陀寺（飯田市丸山町2丁目6728）

（駐車場は敷地内の保育園庭となりますが、台数に限りがあるため、乗り合わせてお越しく下さい。）



4/4 (木)

■18:00開場
■18:30開演
■鑑賞料無料

<出演者>

桑原利彦：ギター&ウクレレ

黒田かなで：バイオリン

河野繁子：大正琴

石橋裕二：ベース

黒田かなで（兵庫県姫路市生まれ）

02年シンセサイザー奏者「喜多郎」のサポートヴァイオリニストとして、池上本門寺や長良川コンサートに参加。アメリカライブツアー日中国交30周年記念イベント北京ライブツアーに参加。04年、自ら率いるアコースティックバンド「シノノメソラ」を結成。多方面でのライブ活動スタート。06年「喜多郎」ジャパンツアーに参加。その他おおはた雄一、故・高田渡、いとうたかお、中野督夫、ハシケン、高田和泉など様々なミュージシャンと共演、レコーディング参加や、演劇などの作曲を手掛ける。

桑原利彦（ギター、ウクレレ、作・編曲）

11才よりギターを始め、高校在学中よりギタリスト小原聖子氏の門下となり、クラシックギター奏法・音楽理論等を学ぶ。菅野浩和氏に音楽理論及び和声学を学ぶ。その後ジャズ・ポピュラー等、様々なスタイルを取り入れ、現在、長野県飯田市を拠点に、幅広い演奏、作曲活動及びサークル教室等での指導を行う。

その他、音楽イベントプロデュースやSBCラジオの「南信州ハートフルサタデー」のパーソナリティとして南信地区の文化を広く県内に伝えてなど多方面で活動中。

河野繁子（大正琴）

日本大正琴音楽研究会 琴志華会代表。
大正琴の指導、演奏、作・編曲者。ピアノ指導者。アメリカ、ヨーロッパ、アジア等、世界各地で演奏活動を行い大正琴を日本の民族楽器として紹介。その演奏は各国で絶賛される。近年は、アンサンブル演奏の他、ソロ活動にも力をいれフルート、ギター、ヴァイオリン、ピアノ、尺八、和太鼓等、異種楽器とのコラボレーションも多くその演奏家達から実力を認められ、活動の幅を広げている。
兵庫県西宮市出身。長野県駒ヶ根市在住。

石橋裕二（Bass）

レビュー、William Apley, Pippin、ユーラシア、Histradなどのベーシストとしてジャンル問わずオールマイティに活動中。

主催 南信州観光公社

飯田市美術博物館の安富桜を鑑賞しながら

～ 桑原利彦と音楽仲間たち～

Eurasia (ユーラシア)

feat. 野村梧童



会場: 飯田市美術博物館 (飯田市追手町2丁目)



4/6 (土)

■ 18:00 開場
■ 18:30 開演
■ 鑑賞料無料

<出演者>

桑原利彦: ギター & ウクレレ

野村梧童: 尺八

河野繁子: 大正琴

石橋裕二: ベース

野村梧童(尺八) 長野県茅野市

16才より尺八を始め、都山流尺八を故小倉旭山師に師事しその後琴古流尺八を故越智啓童・故木村友斎・北山土童師の各師に師事する。NHK邦楽技能者育成会第21期卒業。現在、グループ「その五」「Patois」「邦楽アンサンブル 響生(ひびき)」等を中心に各地で積極的な演奏活動を行うと共に後進の指導にあたる。また尺八製作家としては、製管師 故玉井竹仙師の内弟子として研鑽を積み、現在長野県茅野市にて尺八工房「芳昭」を主宰。その他、邦楽の演奏会などの企画プロデュースも多い。

桑原 利彦(ギター、ウクレレ、作・編曲)

11才よりギターを始め、高校在学中よりギタリスト小原聖子氏の門下となり、クラシックギター奏法・音楽理論等を学ぶ。菅野浩和氏に音楽理論及び和声学を学ぶ。その後ジャズ・ポピュラー等、様々なスタイルを取り入れ、現在、長野県飯田市を拠点に、幅広い演奏、作曲活動及びサークル教室等での指導を行う。その他、音楽イベントプロデュースやSBCラジオの「南信州ハートフルサタデー」のパーソナリティとして南信地区の文化を広く県内に伝えてなど多方面で活動中。

河野繁子(大正琴)

日本大正琴音楽研究会 琴志華会代表。大正琴の指導、演奏、作・編曲者。ピアノ指導者。アメリカ、ヨーロッパ、アジア等、世界各地で演奏活動を行い大正琴を日本の民族楽器として紹介。その演奏は各国で絶賛される。近年は、アンサンブル演奏の他、ソロ活動にも力をいれフルート、ギター、ヴァイオリン、ピアノ、尺八、和太鼓等、異種楽器とのコラボレーションも多くその演奏家達から実力を認められ、活動の幅を広げている。兵庫県西宮市出身。長野県駒ヶ根市在住。

石橋裕二(Bass)

レビュー、William Aples、Pippin、ユーラシア、Histradなどのベーシストとしてジャンル問わずオールマイティに活動中。

主催 南信州観光公社

飯田市 増泉寺の天蓋桜を鑑賞しながら・・・

大庫こずえ

(歌・箏・三絃演奏家)

4/10 (水) ■18:00開場
■18:30開演
■鑑賞料無料



大庫こずえ(Okura Kozue) 駒ヶ根市在住

東京都豊島区に生まれる。

箏曲家・原田東龍師に師事、山田流箏曲・三味線声曲東明流を学びレコーディングにも多数参加する。

東京藝術大学在学中に木田司都子師(現六代山勢松韻)に師事、山田流箏曲家・佐藤陽子師、小唄・稲本喜美哲師、生田流箏曲家・泉山章子師の各師に師事

2002年より、信州昼神(ひるがみ)温泉・旅館「石苔亭(せきたいてい)いしだ」の演奏メンバーとして年間60~70回の公演を継続中
2006年4月、信州光前寺「霊犬早太郎伝説 七百年祭」の記念イベントとして開催された「桜の会II」では、朗読と箏歌のコラボレーションによる「霊犬早太郎物語」を発表

2007年8月より、文化庁助成対象事業「茅野市・茅野伝統文化こども教室」において長唄・三味線講師を5年間務める。

同年9月及び翌2008年1月、モナコ在住の日本舞踊家 葛たか雪氏の依頼により楽曲を提供し、現地要人列席の場で披露される。

2015年4月、十三絃の箏と弾き語りのためのシャンソン「いつまでもかわらないで」(作曲 藤井大史氏)を発表

2016年11月、2ndアルバムCD「いつまでもかわらないで」をリリース

日本の伝統音楽を土台として、作曲家 藤井大史氏の協力による、自らの三味線と箏を伴奏として日本語を歌うスタイルを確立し、現在も積極的に演奏活動に取り組む。

主催 南信州観光公社